



### 給食試食会＋学校運営協議会（埴生小中一貫校）

「おいしかった」「ご飯がけっこう多いね」小学校高学年用の給食を試食した埴生小中一貫校の学校運営協議会の委員さんは、満足そうに感想を話されました。その後、栄養教諭から学校給食の現状について聞き、子どもたちの食の安全性や朝食の大切さなどを教わりました。学校運営協議会が始まると、委員さんは学校の共同経営者として、学校課題の改善のために何ができるかを考えて積極的に意見を述べ、活発な協議がなされました。学校と委員さんが密接に連携協働し、学校運営協議会の役割や機能を十分に果たしています。



### サビエル高校の留学生との交流会（厚陽小学校）

厚陽小学校の児童が、スイス、ラオス、スリランカ、タイ、ブータン、ベトナムからサビエル高校に留学している生徒と異文化交流をしました。児童は、世界地図で留学生の国の位置を知り日本から遠く離れていることに驚いたり、風景や料理、衣装などのスライドを珍しそうに見たりしました。留学生の国を当てるクイズでは、子どもたちがグループで質問を考えて、あなたの国で有名なものや好きな食べ物は何？などを尋ね、答えを聞いて喜んだり納得したりしていました。異文化理解や外国への関心を深める学習になりました。



### 地域面接（高千帆中学校）

高千帆中学校では、高校受験対策の一つとして地域教育協議会の委員や地域ボランティアによる模擬面接が行われています。生徒は会場に入室する前からかなり緊張気味でしたが、面接官から、あなたの長所は？得意とする教科は？中学校生活の一番の思い出は？などと質問されても、あらかじめ考えていた答えをはっきりと述べていました。終わってからは、時間がとても長く感じられた、どう答えたかよく覚えていない、想定外の質問であわてた、などの感想が聞かれました。この経験は本番できっと役立つことと思われます。

